#### 特定非営利活動法人全国在宅医療推進協会

# 第8回市民公開講座

第 **1** 部 基調講演 14:00 ~ 15:10

### 『在宅チーム医療における

## 薬剤師の役割とは』

在宅医療はチーム医療と言われ、各分野の協力が不可欠であります。薬の分野では、服用しやすい製剤や服薬を補助する製剤等、在宅医療を支える工夫もいろいろと考えられております。薬剤師の立場から、現在の実践を通して在宅医療を受けられる方々の生活の質の向上に寄与できれば、と考えております。

講師: 乾 守男 氏

(茨城県ひたちなか薬剤師会 会長)



第2部

Q&A

15:20~16:00

### 『在宅チーム医療、ここが知りたいQ&A』

開催日

平成 23 年 3月13日(目)

14:00~16:00 (受付開始 13:30~)

会場

明治大学リバティタワー 1階 1012 教室

東京都千代田区神田駿河台 1-1

対象者

一般市民、医師、薬剤師、介護関係者他

定 員

150名 お申込多数の場合は先着順と、させていただきます。

○ J R御茶ノ水駅から徒歩 3 分○東京メトロ

新御茶ノ水駅から徒歩5分

参加費無料



【主催】特定非営利活動法人 全国在宅医療推進協会 【共催】株式会社日本アルトマーク

### 乾 守男氏

昭和 29 年生まれ 昭和 52 年東京薬科大学卒業 昭和 54 年漢方快誠堂薬局開業 16 年前より街ウェルフェア開業

現在は、ひたちなか薬剤師会会長、 茨城県介護支援専門員実務研修講師、 茨城県薬物乱用防止指導員、市介護認 定審査員、市地域包括支援センター運 営委員、健康作り委員、福祉計画委員、 社協ボランティア委員、会議所議員等 16年前より調剤薬局をはじめて、その利益を社会に還元したいと思い、そのころ珍しかった車椅子対応の自動車を無料で貸し出すことにしました。その関連で、ケアマネ資格を取り、県のケアマネの講師をすることになりました。平成19年、厚生労働省の全国で4ヶ所の在宅医療の指定薬剤師会となり、国、県、医師会その他のチーム医療の担い手との会議を多く持つようになりました。そこで、会として地域の医師による処方の意図等の研修会を毎月実施しました。また、在宅医療において、いかにきちんと服用できるか服用方法の工夫、重複投与や副作用の防止、薬の管理状態の把握等を行っています。また、薬剤師に対する理解を深めてもらうため、施設や公共施設等で、ボランティア委員等によるハワイアンバンド演奏や、マジックでの慰問をしており、昨年3月にNHKで放送されました。この取り組みを、全国薬剤師会学術大会で3年間(宮崎・滋賀・長野)発表しました。

ト記の必要事項をご記入の上、次のFAX番	号へ送信してくたさ	- FAX: <b>U3-</b>	0433-002/
	電話番号		
お名前	FAX番号		
	E-mail アドレス		
□自 宅 〒 □お勤め先			
			※ご住所が「お勤め先」の 場合は必ずご記入下さい
職種( Totu ) □一般市民 □医師 □薬剤師 □介護関係者 ( ) □その他 ( )			
⑦ (単一) 当協会ホームページ □ 新聞・雑誌	志(名称:	)	
— M			
第2部「在宅チーム医療、ここが知りたいQ&A」で、皆様からいただいたご質問を、薬剤師、医師、ケアマネジャーの立場から、回答いただきます。日頃疑問に思っている事を遠慮なくお書き下さい。			
	□自 宅 〒 □お勤め先 □一般市民 □医師 □薬剤師 □イ □でお知りになりましたか? (中をお付け下さる)便 □当協会ホームページ □新聞・雑誌: ) □その他  紙 □ム医療、ここが知りたいQ&A」で、皆様から	電話番号	電話番号  FAX番号  E-mail アドレス  □自宅 □ 市 □ お勤め先  □一般市民 □ 医師 □薬剤師 □ 介護関係者 ( ) □ その他  可でお知りになりましたか? (中をお付け下さい)  ③便□ 当協会ホームページ □ 新聞・雑誌(名称: ) : ) □ その他 ( )  紙  一ム医療、ここが知りたいQ&A」で、皆様からいただいたご質問を、薬剤師、医師、ケアマ

#### お問合せ先

特定非営利活動法人 全国在宅医療推進協会 事務局 〒153-0044 東京都目黒区大橋 2-24-3 中村ビル 4 F (株式会社やさしい手内)

**TEL: 03-5433-5523 FAX: 03-5433-5527** E-mail: info@zenzaikyo.jp ホームページ: http://zenzaikyo.jp